

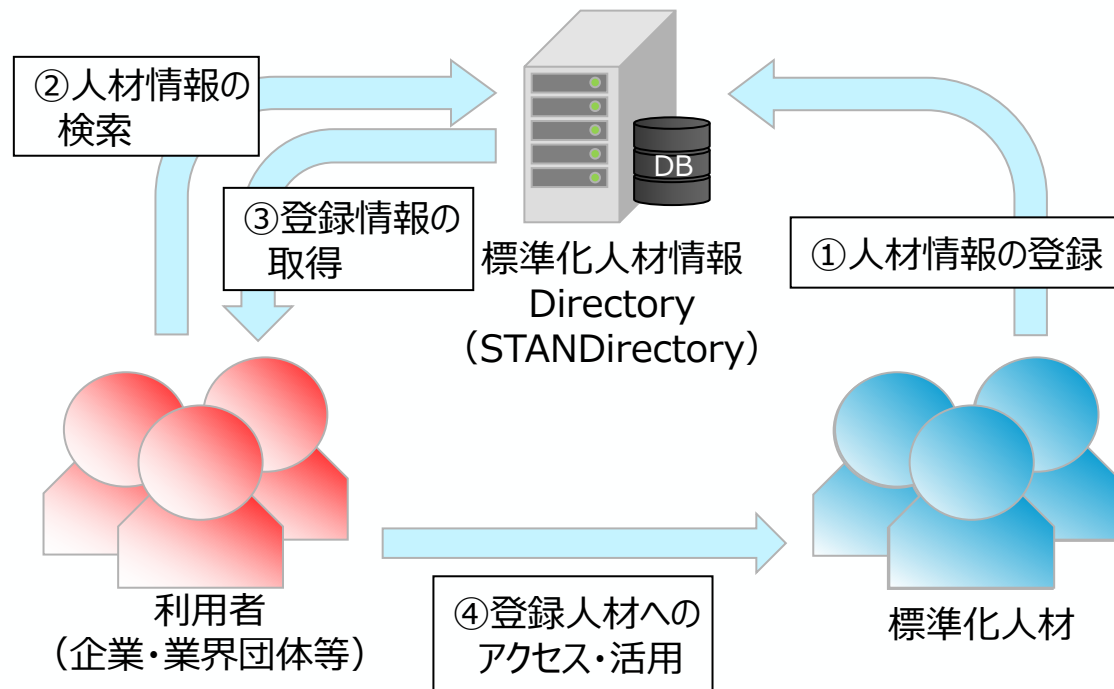
「標準化人材情報Directory」について

2025年7月29日

イノベーション・環境局 基準認証政策課

「標準化人材情報Directory（STANDirectory）」の公開状況

- 2024年6月に「規格開発・交渉人材」の情報を検索できるデータベースを公開。 各人材のコンタクト先や、ISO/IEC等の標準化活動経験、対応可能な支援内容等を一覧で表示。8月下旬に「知財・標準化一体サポート人材（弁理士）」の情報を検索できる機能を追加。
- 現在、「規格開発・交渉人材」164名、「知財・標準化一体サポート人材」14名を公開。
- 今後、「標準化戦略人材」、「普及・啓発人材」等の登録項目の整備や、アカデミア人材の登録等により、更なる充実を図っていく。



- 人材情報は、産業分野、標準化活動経験（ISO、IEC等）、関連資格の保有状況等の条件を入力して検索が可能。
- 標準化人材は、一定の要件を満たす人材のみを掲載。
規格開発・交渉人材の場合、①標準化活動経験あり、②関連資格（規格開発エキスパート、規格開発エキスパート補）を保有、③関連する国の研修の受講、のいずれかを満たす者が登録可能。
- 標準化人材へのアクセスによる負荷も考慮し、各人材へのアクセス先は、所属団体の窓口を設定することも可能。
- 標準化活動経験に関しては、公開時点で対応していないデジュール標準（ITU-T等）についても、必要に応じ順次、データベース項目の拡張を行う。

「標準化人材情報Directory（STANDirectory）」の公開状況

- 2024年6月～2025年6月末までに累計約31,000PVのアクセス。
- 2025年度は、データベース拡張のため、ITU人材の登録について総務省と検討中。また、大学や高専教員等、アカデミア人材の登録について働きかけを実施。
- その他、「戦略人材」の登録項目の整備や、弁理士の更なる登録等による、需要に合わせた**データベースの内容の充実を目指す。**
- 更に活用されるように、人材情報の追加や利便性の向上を図っていく。

【アクセス数】

	2024/6/3～ 2025/6/30
PV	30,854
平均滞在時間	3分51秒

【活用事例】

- 社内研修の講師を本データベースを利用して探した事例あり
- 産総研の職員評価にも用いる内部ツールにおいて本データベースの個人ページのURLが記載可能となり、個人のプロフィールデータの1項目として検索可能に